



スマイル 天神

天神小学校
学校だよりNo. 23
平成30年10月19日
発行者 蒲川法子



思いやりのある子・進んで学ぶ子
明るくたくましい子

家庭学習の大切さ

ある本に「家庭学習力が高い子どもは学力が高い」と書いてありました。その本によると学力の高い子どもには、次のような特徴的なプロフィールが見られるそうです。

- ① マンガ以外のいろいろな種類の本を読んでいる。
- ② 毎日決まった時刻に寝起きするなど生活リズムが確立している。
- ③ やり遂げる目標を持って学習している。
- ④ 社会の動きに関心を持っている。
- ⑤ むずかしいことでも自分から進んで学習している。
- ⑥ 得意分野をさらに伸ばすための自主的な学習を行っている。
- ⑦ 自分の将来の進路とのかかわりで学習することの意義を見出している。



このような子どもなら学力が高くなるのもうなずけます。

4月に、「家庭学習の手引き」、後期に入ってから「てんじん5校家庭教育のすすめ」を配布しております。家庭学習には、宿題と自主学習がありますが、学年があがるにつれて自分で課題を決めて計画的に学習が行えるようになってほしいと願っています。

家庭学習の習慣は、学校の指導だけでは十分身につけません。保護者の皆様にお子様の家庭学習の様子を見ていただき必要に応じて、点検や声かけ、賞賛等をお願いいたします。

6年生 学年発表会開催

10月16日、体育館で6年生による学年発表会がありました。この取組は、子どもたちの主体性や表現力育成のため、全学年が全校児童の前で発表する機会を持つもので6年生がトップバッターを務めました。



この日のために、発表内容を決定し、グループに分かれて準備を進めて来た子どもたち、修学旅行の発表を目的地ごとにしてくれました。吉野ヶ里遺跡、海響館、カモンワーフ、鉄道記念館（門司港レトロ）、ホテル、いのちのたび博物館、トヨタ自動車等で学んだことを劇やクイズを取り入れながら低学年にもわかりやすく発表していました。感心したのは堂々とした姿です。原稿を覚えて大きな声ではっきりと話していました。原稿も自分たちで作成したとのこと、発表時間の15分をきちんと守って大変立派でした。

下級生も熱心に見入っていて、これからの学年発表のお手本になっている感じがしました。まさに後期の合い言葉である「できたことを見せる」素敵な時間でした。今後の学年発表が楽しみです。

赤い羽根共同募金への取組・・・運営委員会の子どもたちが、10月17、18、19日の朝から、学校の玄関前で募金活動を行いました。元気な声で「募金お願いします」と呼びかける姿が見られ、たくさんの子どもたちが募金活動に協力していました。3日間で23,073円の募金が集まりました。集まった募金は佐世保市社会福祉協議会に届けます。ご協力ありがとうございました。

天神小学校一徳運動・・・きもちのよいあいさつ